



# 朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子  
やさしい子  
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

発行責任者 校長 小太刀 周

## 季節を感じ一隅を照らす人間

校長 小太刀 周

風薫る五月、若葉のかおりが風に乗り、心地よい季節となりました。子供たちにとっては、四月からの新しい生活の疲れをリフレッシュする、ちょうどよいゴールデンウィークとなることでしょう。

ところで、日本の五月には季節を表す言葉(新緑、若葉、葉桜、五月晴れ、新茶、初夏、麦秋、五月雨、他)が多数ありますが、その幾つかを紹介してみます。

5月2日 → 八十八夜、立春の日から数えて八十八日目にあたり、農家などでは霜の心配がなくなるので、種まきの目安となっている。

5月5日 → 端午の節句(=菖蒲の節句)、男の子の気概を養い将来を祝う日である。この時期に咲く菖蒲には、邪気を払うという盤力や万病にも効くという言い伝え等があり、菖蒲湯に入る風習がある。鯉のぼりや兜・刀剣等を飾り、家族中で男の子の成長無事を祈願する。

5月5日 → 立夏(二十四節気の一つ)、暦の上では、この日から立秋の前日までが夏になるが、まだまだ肌寒い日が続く。

我が子に、「移ろいゆく自然、日本の習わし等」を、機会あるごとに話して聞かせ、かつ触れ感じさせ、豊かな感性を育てて欲しいと思います。自然を言葉に変え表現できる子供は大きく伸びていくはずです。子供は、親の見方・感じ方・考え方・行動の仕方等を真似し、毎日毎日、親の後ろ姿を見て育っていきます。躰とは、人間の在り方、生き方、動き方を美しくすることです。親の人生観をこの機会に話してみて、我が子の躰に生かしてみてもはどうでしょうか。

次に、今年も四ヶ月を経過することとなりましたが、お子様の今年の目標達成状況はいかがでしょう。学校では、目標=志を立てることの大切さを常に指導していますが、目標=志がある児童とない児童とでは、一年間の成長に大きな差が出ます。しっかりと志を持つ児童は、自分の力を日々十分に発揮し、一つのことをたゆまず継続していけます。そして、どこにあってもその立場において、なくてはならない人間になることができます。そのような児童が多くなればなるほど、学校がよくなっていかないはずはありません。正に『一隅を照らす人間』となるのです。どうか、御家庭でもお子様の志・目標を、話題にして語り合ってみてください。

青年よりも少年、少年よりも幼年といわれます。早いうちから自分を省みる習慣、魂を燃え上がらせ努力する習慣を身に付けられるよう、御家庭でも、指導していただきたいと思ひます。

よりよい子供たちへと成長させるために学校も全力で指導してまいります。御家庭でも日々是実行に努め、指導をお願いいたします。今後も、学校と家庭との連携をさらに強めてまいりたいと思ひますので、御協力をよろしくお願いいたします。